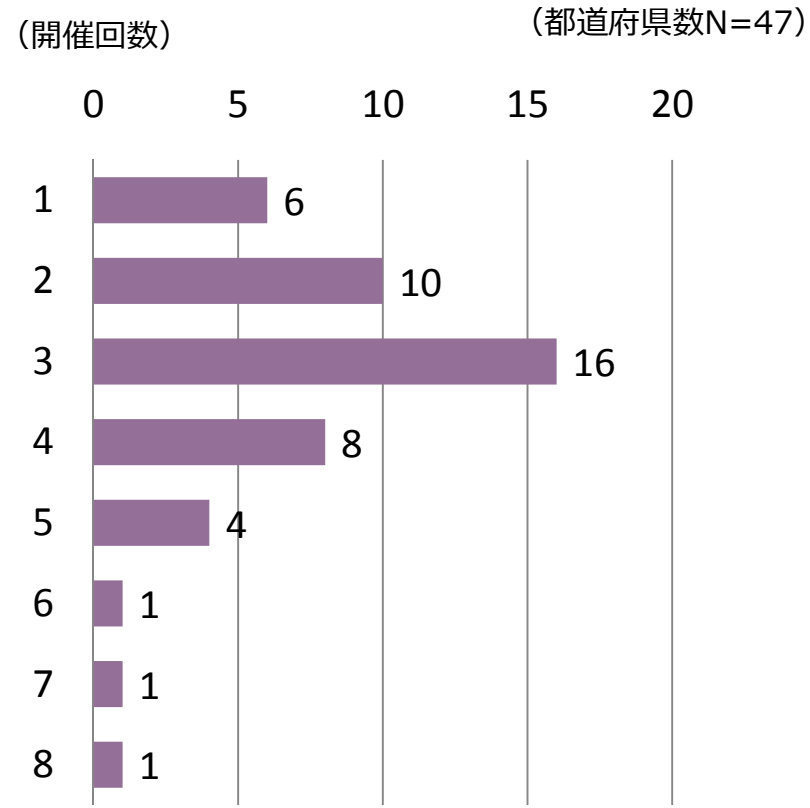
資料８－１

医療計画策定に当たっての体制等

医療審議会、圏域連携会議の開催状況

○　医療計画の策定に当たって、医療審議会での議論が行われた回数は3回が最も多かった。
○　医療計画の策定に当たり、圏域連携会議の開催実績のある都道府県は29府県であった。圏域内の病院の圏域連携会議への参加状況は、中央値が17.1%であった。

医療計画に関する医療審議会の開催回数の分布



圏域連携会議の開催状況

※　圏域連携会議の開催実績のある都道府県のうち（N=29）

	都道府県あたり二次医療圏数	開催回数
中央値	7	2
最大値	13	13
最小値	2	0

圏域連携会議への病院の参加状況

※　圏域連携会議の開催実績のある都道府県のうち（N=29）

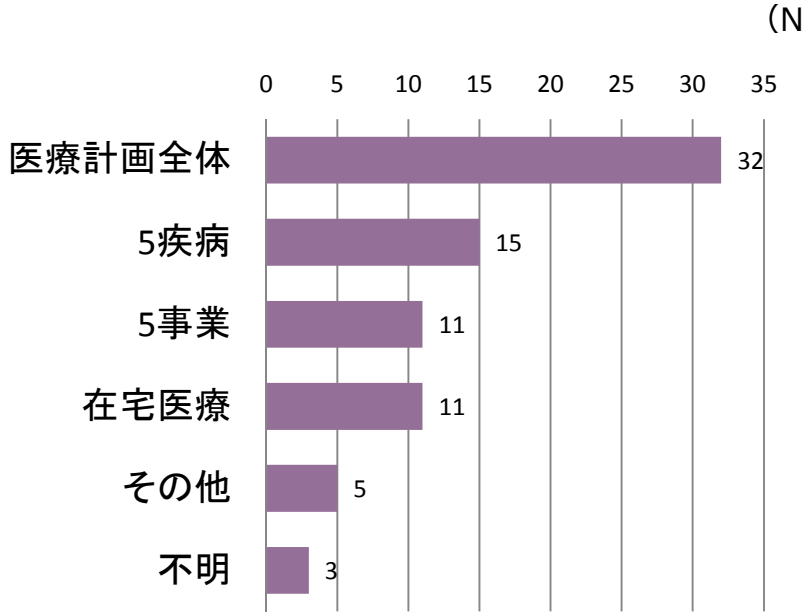
	二次医療圏内の病院数	（うち圏域連携会議の参加）	参加率
中央値	16	3	17.1%
最大値	187	24	100.0%
最小値	1	0	0.0%

（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

作業部会の設置状況

○　47都道府県中、43都道府県で作業部会が設置されていた。
○　作業部会の担当する内容別では、医療計画全体に関する作業部会を設置している都道府県が32、5疾病に関する作業部会を設置している都道府県が15、5事業に関する作業部会を設置している都道府県が11あった。

作業部会の担当する内容別の作業部会設置都道府県数



設置都道府県あたりの作業部会の分類別設置数

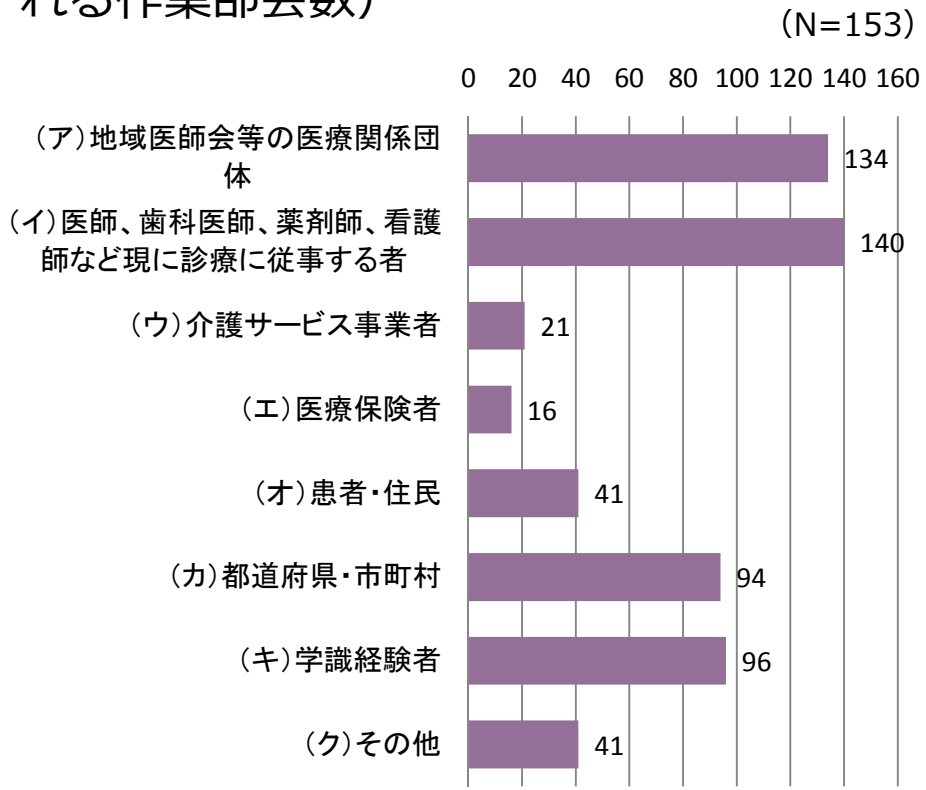
	中央値	最大値	最小値
医療計画全体	1	2	1
5疾病	4	6	1
5事業	3	6	1
在宅	1	1	1

（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

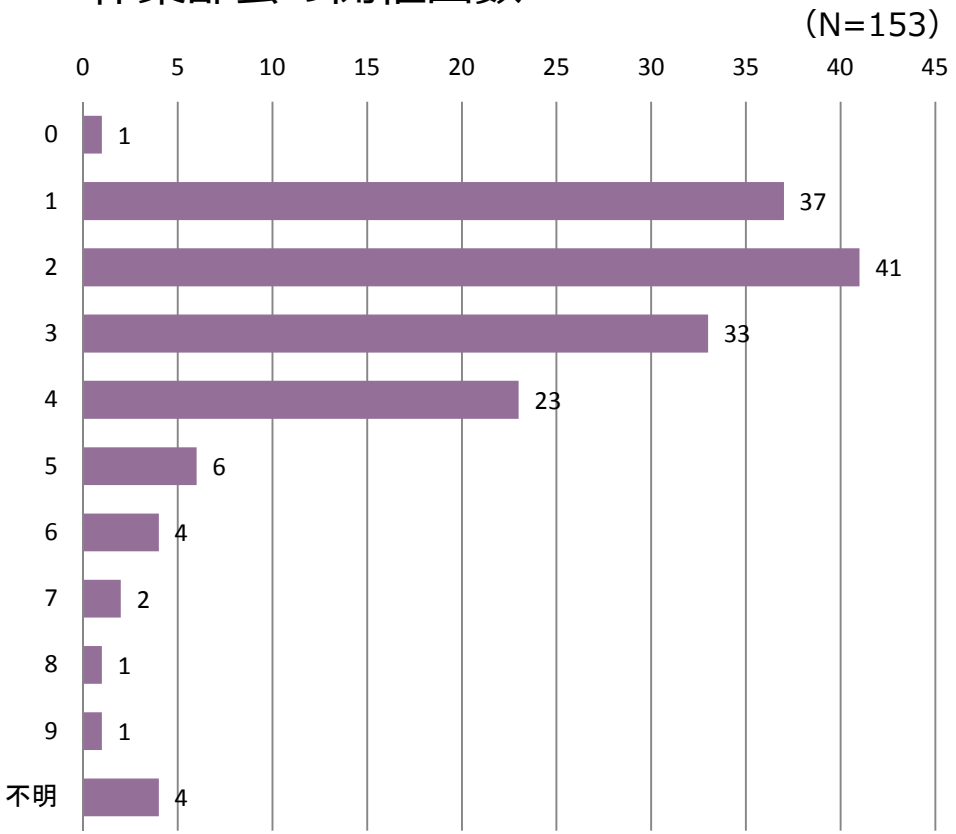
作業部会の設置状況

○　設置された作業部会の約9割が、構成員として地域医師会等の医療関係団体や医師・歯科医師・薬剤師・看護師など診療従事者を含み、6割程度が都道府県・市町村、学識経験者を含んでいた。
○　作業部会ごとの開催回数は、１～３回が最も多かった。

作業部会の構成員（当該構成員が含まれる作業部会数）



作業部会の開催回数



（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

医療計画の作成体制

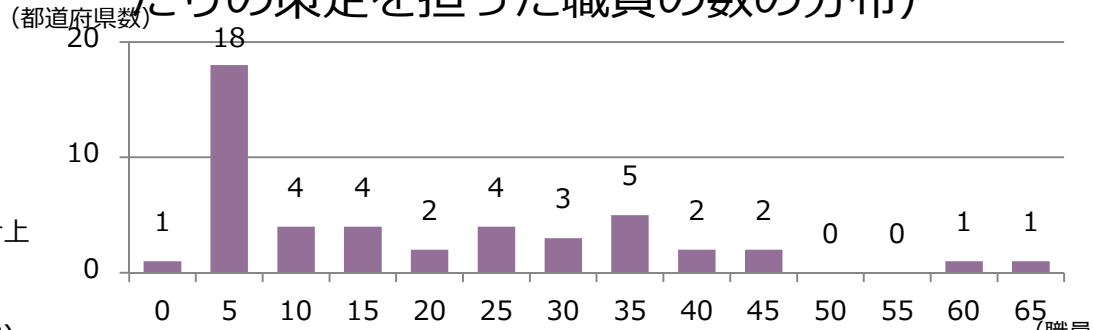
○　都道府県の医療計画策定を担う職員は、５名以内が多かった。
○　ほとんどの都道府県において、素案の作成は都道府県担当者が行っており、作業部会の構成員が素案作成を行っている都道府県も14県見られた。
○　医療計画の内容に関する実質的な議論は作業部会において行われる場合が最も多かった。

都道府県の医療計画策定体制（都道府県あたりの策定を担った課等の数）

中央値	3
最大値	15
最小値	1

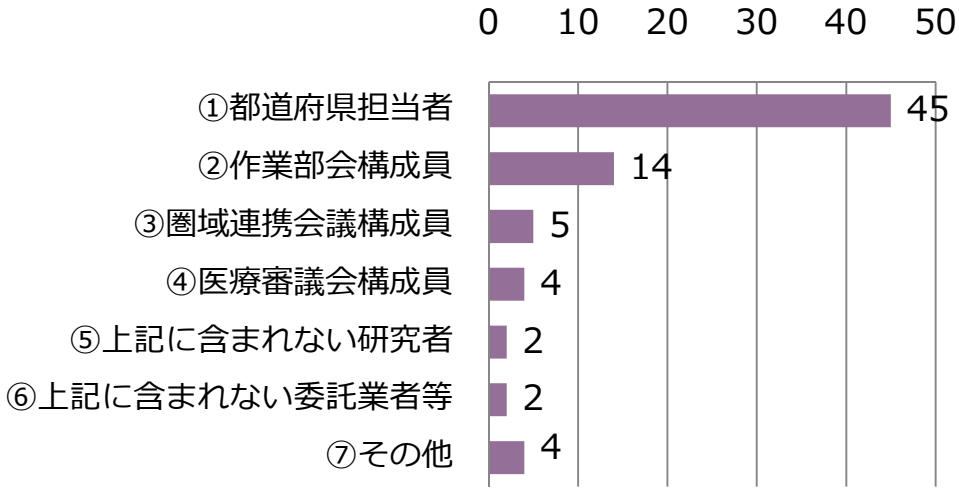
※　保健所等、県内複数箇所あるものについては、1組織として計上
※　その他は１部署として計上

都道府県の医療計画策定体制（都道府県あたりの策定を担った職員の数の分布）

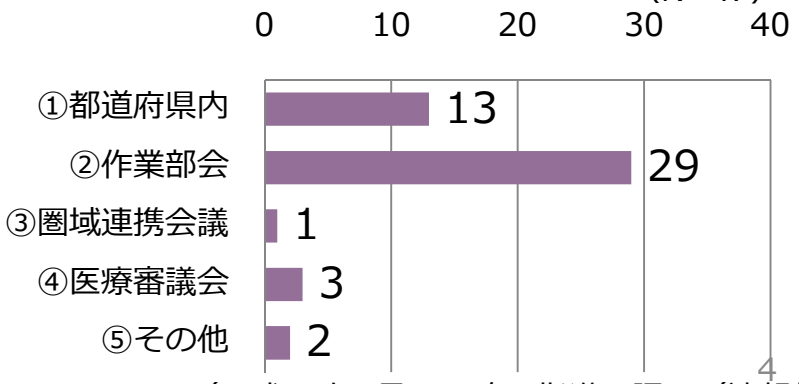


※　換算できないとされた人数については計上していない

素案の作成を行った者（複数回答）(N=47)



実質的な議論が行われた場所(N=47)



（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

医療提供体制等の現状分析の状況

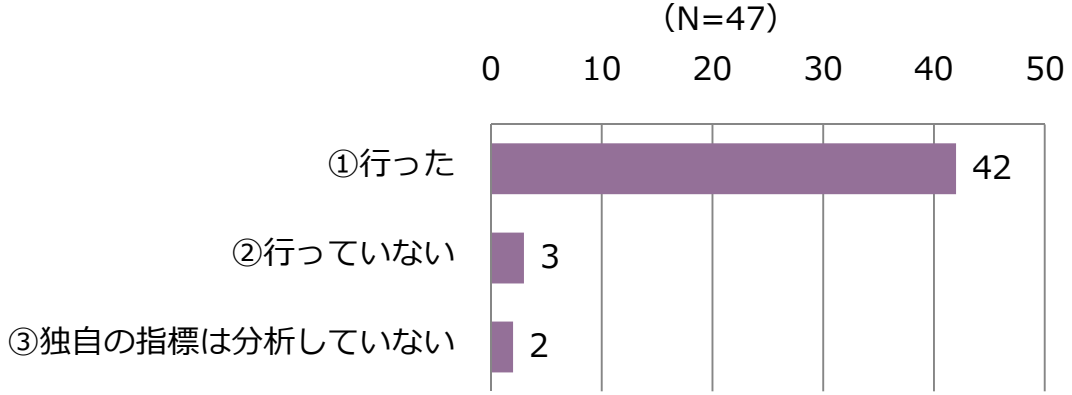
○　指標のグラフ化や位置情報を加味した分析を行った都道府県が多かった。
○　ほとんどの都道府県において、二次医療圏単位での分析・比較を行っていた。病院単位の分析・比較を行った都道府県も８あった。
○　国で示した指標等に加え、独自に調査やデータ収集を行った都道府県が大半であった。

指標の分析状況（集計結果のグラフ化、位置情報を加味した分析）

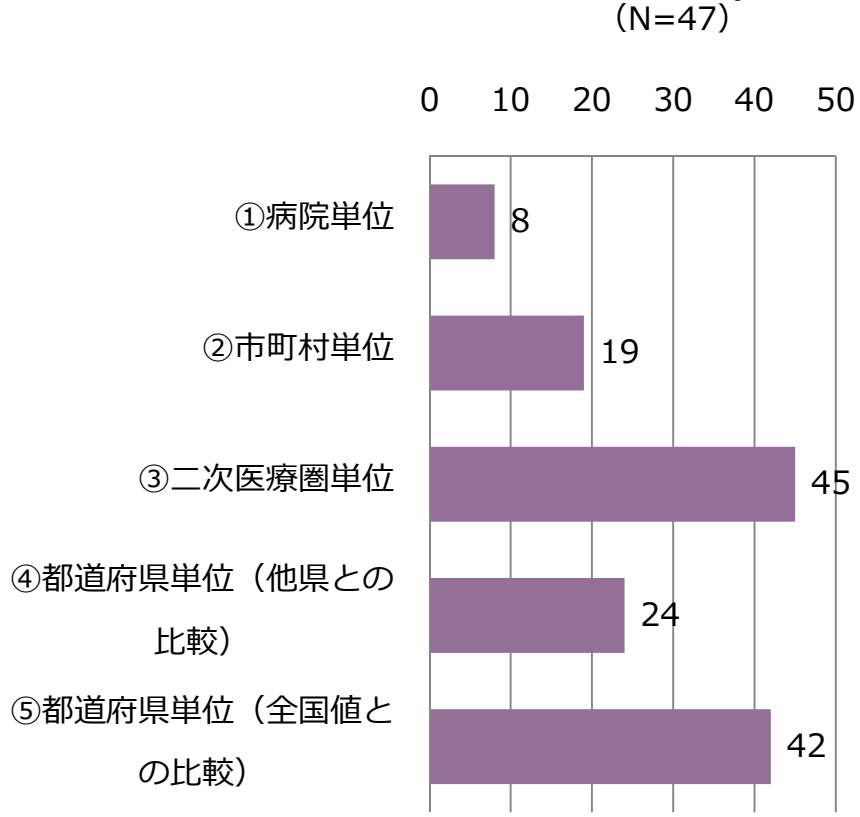
（N=47）

都道府県数	位置情報を加味した分析			
指標のグラフ化	①全部した	②一部した	③しなかった	総計
①全部した	1	2	1	4
②一部した		22	8	30
③しなかった		3	10	13
総計	1	27	19	47

独自の分析をするための調査やデータ収集



指標の分析・比較の単位（複数回答）



（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

前期医療計画の評価の状況

○　前期の医療計画に掲げた目標の達成状況については、46都道府県が評価を行っていた。
○　そのうち40都道府県は、前期の医療計画に掲げた施策の進捗状況の評価も併せて行っており、更に30都道府県は、前期医療計画の推進による地域医療への効果の評価も行っていた。

今回の医療計画の策定に当たっての、前期医療計画の評価の状況

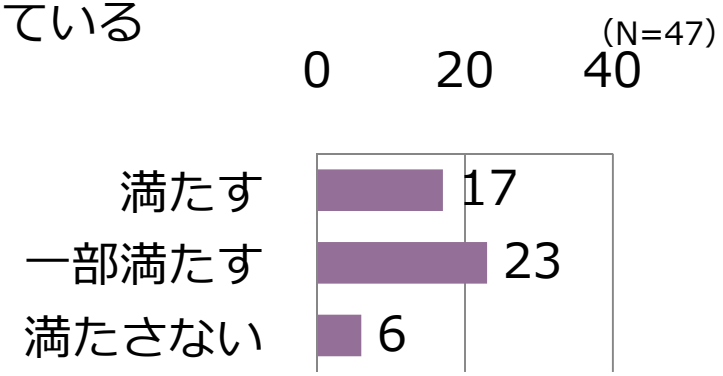
設問	都道府県数
前期の医療計画に掲げた目標の達成状況を評価した	46
うち、前期の医療計画に掲げた施策の進捗状況の評価を行った	40
うち、前期の医療計画の推進による地域医療への効果の評価を行った	30
うち、前期の医療計画の推進による地域医療への効果の評価を行っていない	10
うち、前期の医療計画に掲げた施策の進捗状況の評価を行っていない	6
うち、前期の医療計画の推進による地域医療への効果の評価を行っていない	6
前期の医療計画に掲げた目標の達成状況を評価していない	1
総計	47

（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

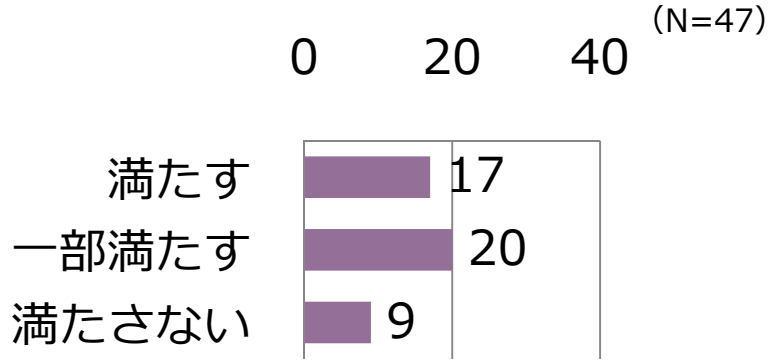
目標を達成するための施策の記載状況

○　目標を達成するための施策の記載について、多くの都道府県が、効果が検証されている施策の記載や、実施者の明確化などに配慮していた。
○　いつまでに実施するのか記載している都道府県が29府県（「一部満たす」を含む。）あった。

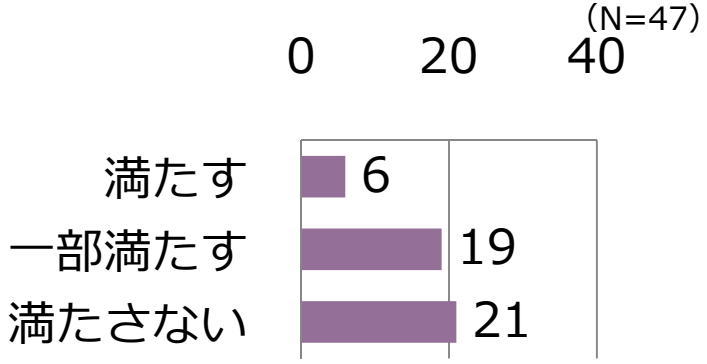
目標達成への効果が検証されている施策を記載している



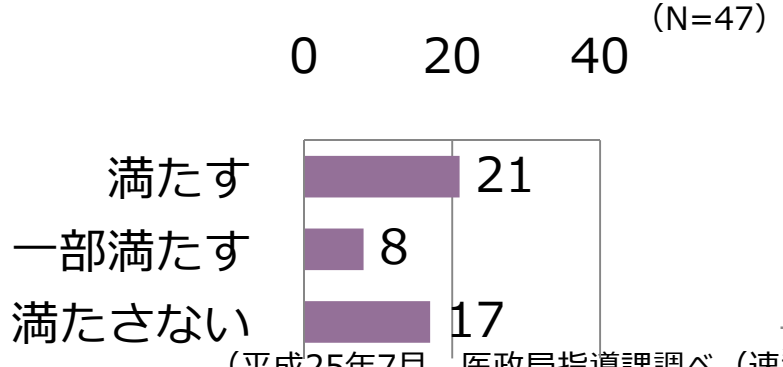
誰が実施するのかを明確に記載している



実施する医療機関名を記載している



いつまでに実施するのか記載している



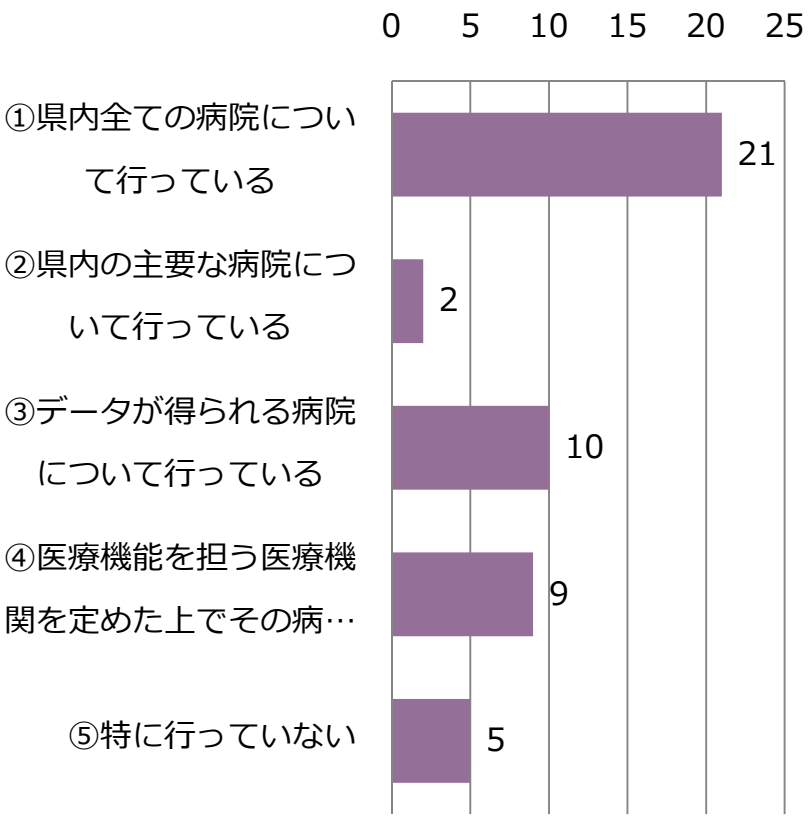
（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

医療機関が担う医療機能の現状分析の状況

○　大半の都道府県が、医療機関が担う医療機能の現状について、データ分析を行っていた。都道府県内全ての病院についてデータ分析を行っている都道府県も21あった。
○　医療機関が担う医療機能の分析に当たって最も参考になった項目としては、手術件数（がん、脳卒中の医療体制）や放射線治療件数（がんの医療体制）などがあげられた。

医療機関が担う医療機能の現状の分析

（N=47）



（平成25年7月　医政局指導課調べ（速報値））

医療機関が担う医療機能の分析に当たって最も参考になった項目（主なもの）

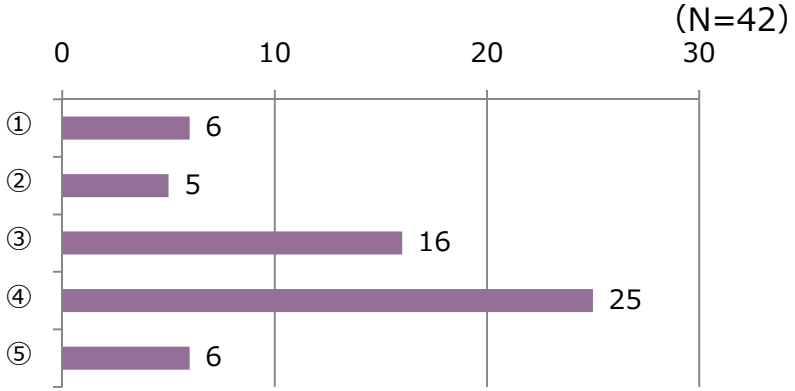
疾病・事業等		指標名	当該指標を使用した都道府県数
5疾病	がん	手術件数	14
		放射線治療件数	10
		緩和ケア病棟・病床の有無	7
		化学療法件数	6
		悪性腫瘍手術件数	5
	脳卒中	手術件数	10
		リハビリテーションの実施状況	6
		脳梗塞に対するt-PA による脳血栓溶解療法適用患者への同療法実施件数	6
		脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施施設数	5
	急性心筋梗塞	心臓リハビリテーション実施施設数	7
		冠動脈造影検査・治療が実施可能な医療機関数	5
		手術件数	5
	糖尿病	糖尿病専門医数	6
		教育入院実施状況	5
5事業	災害	災害拠点病院	5
		へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣（実施回数）	5
		へき地診療所	5
	周産期	分娩を取扱う医療機関数	7
		分娩数	6
在宅医療		在宅療養支援診療所・病院数	8 6

※　回答した都道府県が5以上の項目について記載

市町村との連携状況

○　医療計画を定めたり変更したりする場合には、あらかじめ市町村の意見を聴くことを求めている。
○　市町村への意見聴取の方法は、文書照会、説明会、協議等により行われており、全市町村から意見聴取を行っている都道府県が最も多かった。

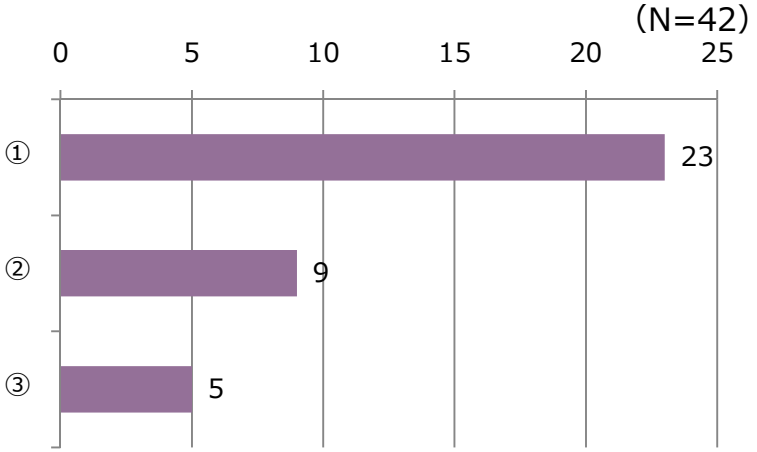
市町村への意見聴取の方法



①　アンケート等の調査
②　ヒアリング
③　素案等に対する協議
④　その他
⑤　特に聞いていない

その他の場合の内容
・地域保健医療対策協議会に当該地域の市町村の首長が委員として参加
・説明会及び文書照会　　等

意見を聞いた市町村



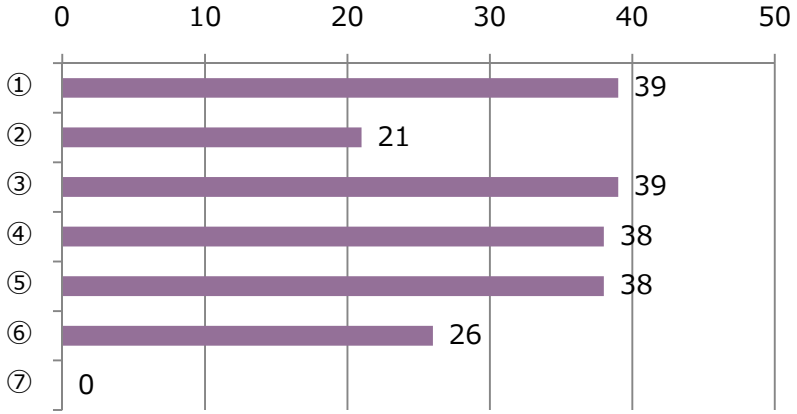
①　全市町村
②　いくつかを選定
③　その他

（平成24年12月　医政局指導課調べ）

関係者からの意見聴取の状況

○　医療に関する専門的科学的知見に基づいて医療計画の案を作成するため、診療又は調剤に関する学識経験者の団体の意見を聴くことが求められている。
○　多くの都道府県が、医療関係者への意見聴取を行っており、介護関係者への意見聴取を行っている都道府県も多く見られた。

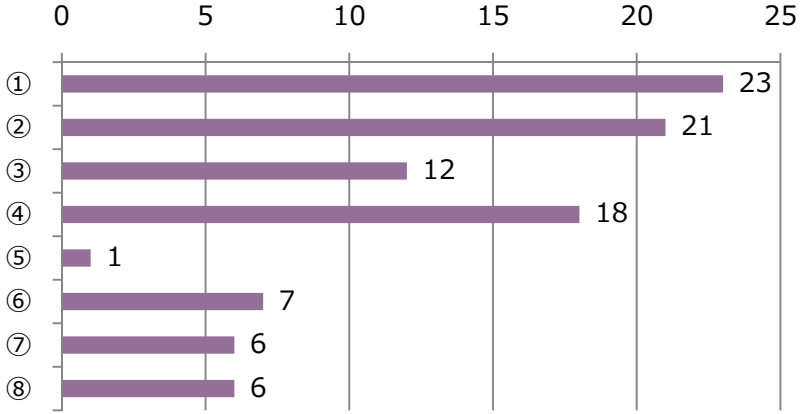
医療関係者からの意見聴取　（N=42）



①　都道府県医師会
②　郡市医師会
③　歯科医師会
④　薬剤師会
⑤　看護協会
⑥　その他
⑦　特に聞いていない

その他の場合の内容
県病院事業管理者、大学病院長、県栄養士会、県内中核病院長　　等

介護関係者からの意見聴取　（N=42）



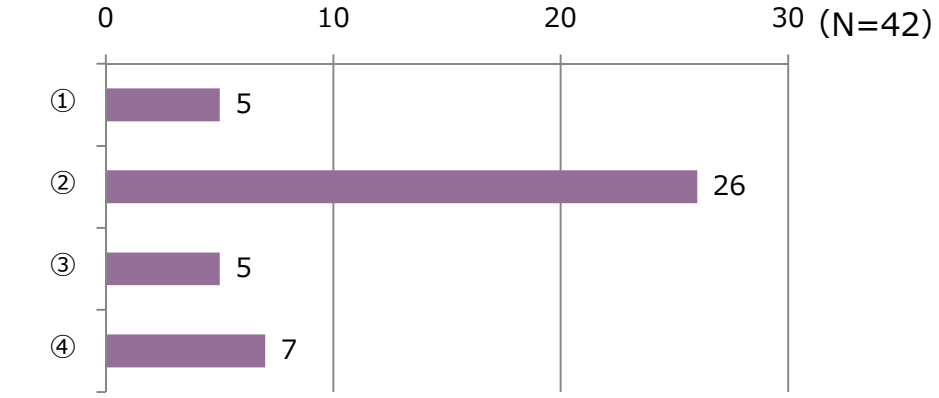
①　ケアマネジャー関係者
②　地域包括支援センター関係者
③　居宅サービス事業関係者
④　介護施設関係者
⑤　介護保険利用者
⑥　介護関係有識者
⑦　その他
⑧　特に聞いていない

（平成24年12月　医政局指導課調べ）

介護保険事業支援計画との連携

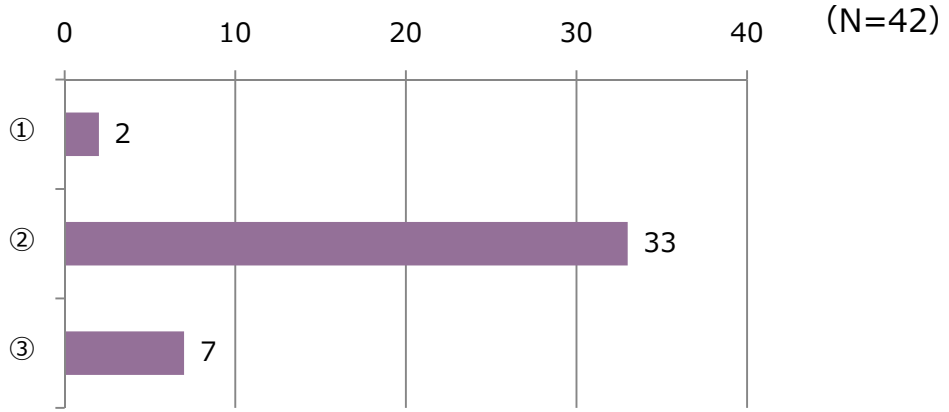
○　多くの場合、今回の医療計画の策定に合わせ、介護保険事業支援計画との整合性の確保が図られている。市町村が策定する介護保険事業計画を参考にしている都道府県が２あった。

介護保険事業支援計画との整合性の確保



①　第５期介護保険事業支援計画（平成24～27年度）の策定時から整合性を図るための調整を行い、介護保険事業支援計画との整合性の確保を図っている
②　今回の医療計画の策定にあわせて整合性を図るための調整を行い、介護保険事業支援計画との整合性の確保を図っている
③　介護保険事業支援計画との整合性の確保は特に図っていない
④　その他

市町村介護保険事業計画を参考としたか



①　参考にした
②　参考にしていない
③　その他

（平成24年12月　医政局指導課調べ）